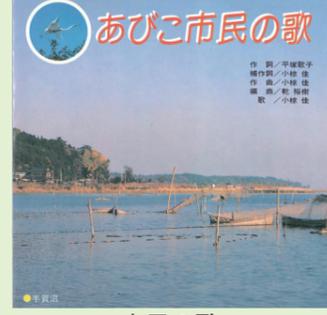




昭 和	45年	7月	私たちの我孫子市が誕生（全国で565番目、県で22番目）
	48年	3月	ゴミの焼却などを行う「クリーンセンター」が完成  昭和46、47年度の継続事業として4億4千万円をかけて建設が進められていたクリーンセンター。処理能力が150t/日のため人口が15万人になる昭和62年ごろまで衛生処理できます。
	50年	5月	高野山小学校が開校
	51年	4月	根戸小学校・久寺家中学校が開校
	52年	4月	湖北台東小学校が開校
	54年	4月	白山中学校が開校
	55年	4月	新木小学校が開校  新木小の新校舎 ●新木小の新校舎 人口の増加にもよって義務教育施設の整備は毎年必要となっていきますが、今年新木小学校が開校しました。 規模は築地四階（四九二平方メートル）・普通教室二十四特別教室四ですが、五十四・五十五年度の継続事業ですから、アビル新設や運動場新設（鉄骨造）八七〇平方メートルなどは今年度に行われます。
			人口が10万人を突破
	56年	1月	市民憲章、市民の歌が制定  市民の歌 作詞／宇野浩二 作曲／小林 良 作詞／小林 良 作曲／小林 良 歌／小林 良
	58年	4月	布佐南小学校が開校
59年	11月	鳥類学を専門に研究する財団法人山階鳥類研究所が完成	
63年	12月	手賀沼で見られる真っ黒な鳥「オオバン」を市の鳥に指定  市の鳥オオバン	
平 成	2年	5月	日本で唯一、鳥だけを扱う「鳥の博物館」が開館  鳥の博物館
	14年	4月	図書館と公民館の機能を併せた生涯学習センター「アビスタ」が開館
	20年	5月	鳥の博物館入館者が100万人を突破  鳥の博物館入館者が100万人突破 鳥の博物館が開館して15年を迎えた5月4日に100万人目の来館者を迎えることができました。100万人目の来館者は柏市にお住まいの上村朋子さんです。上村さんは、鳥の博物館には開館当初から何度も来ています。先週も館内の博物館の申込用紙を持ち帰りました。鳥の博物館の申込用紙を持って帰りました。今日、正式に手紙をしようと思って家に来館しました。100万人目に驚きました。とても嬉しいです。これから鳥の博物館に来たいと思います。ご感想を話されました。同日、星野我孫子市長から感謝状と記念品が贈られました。
			東京 2020 オリンピック聖火リレーのルートに決定

平 成	22年	9月	我孫子駅前に観光情報を発信する我孫子インフォメーションセンター「アビシルベ」がオープン  アビシルベ
	23年	3月	東日本大震災により、布佐地域などで液状化による家の倒壊や電柱が倒れるなど大きな被害が発生  東日本大震災発生後の布佐地域
	24年	12月	皆さんの投票を経てウナギをモチーフにした「手賀沼のうなぎちゃん」が市観光PRキャラクターに決定 平成27年にマスコットキャラクターに昇格  手賀沼のうなぎちゃん
	27年	3月	東京駅・品川駅まで1本で行ける「上野東京ライン」が開通 我孫子駅発着の臨時特急「踊り子号」運行開始
令 和	28年	3月	ふさ復興会館が完成
	29年	5月	市内全小・中学校にエアコンを設置
	29年	6月	手賀沼親水広場「水の館」リニューアルオープン、農産物直売所あびこんや農家レストラン米舞亭、プラネタリウムが併設  水の館リニューアルオープン
	元年	6月	東京 2020 オリンピック聖火リレーのルートに決定
	2年	3月	新型コロナウイルス感染症の流行により、7月に予定していた聖火リレーや市制施行50周年記念式典の延期など様々なイベントに影響
令 和	4月	嘉納治五郎別荘跡（天神山緑地）に柔道の父として知られる嘉納治五郎の銅像が完成	
	7月	我孫子市50歳の誕生日を迎える「あびこ市民の歌」と「河童音頭」が我孫子駅の発車メロディーに	
	11月	市制施行50周年を記念して「山下清展」を開催  山下清展	
	12月	市制施行50周年記念式典を開催	